



宮内 保 議員



ヤングケアラー対策を

問 家族の介護や世話などを日常的に行っている18歳未満

の子ども(ヤングケアラー)への問題が報道されているが、本市の取り組みと対策について伺う。

答 現在はヤングケアラーに限

定した取り組みは行っていないが、様々な相談ケースについて、家族の要介護者の有無や支援状況、子どもの学校の出欠状況など、家族全体の状況を関係機関と情報共有し、必要な介護保険サービス、障害福祉サービスなどの支援につなげている。

問 国では、関係機関と民間団

体をつなぐヤングケアラーコーディネーターの配置や、当事者同士が悩みや経験を共有し合うオンラインサロンの運営支援に対し、費用の3分の2を負担することだが、本市の考えは。

答 国からは正式な通知が発出されていない。市では良好な支援体制が整っているため、当

面は現体制で運用しながら、国や県の動向を注視しつつ、補助事業の活用について研究していく。



洋上風力発電の誘致を

問 旭市沖の洋上風力発電につ

いて、どのような取り組みをしているのか。

答 地元の海産漁協の意向を最

優先に、意思疎通を図りながら、今後の方針を検討している。

問 銚子市では、市役所、漁協、

商工会議所で協議会を組織し、誘致活動を行ったと聞いている。本市ではどう誘致をするのか。

答 具体的な誘致活動は現在

行っていないが、海洋の風力に恵まれている本市においても、洋上風力発電促進区域の指定に向けた検討の必要があると考える。

その他の質問事項

○新規就農について

○豚熱(CSF)の発生について

病児保育の周知・利便性向上を

問 市の公式HPや子育てガイ

ド等は病児保育サービスの内容が分かりづらいと感じるが、今後改善の予定は。

答 子育てガイドの病児保育事

業の案内ページに、事業類型の記載がなかったので、速やかに明記し、HP等についても利用方法がよりわかりやすくなるように改善していく。

問 来年度予算の新たな事業と

して「旭市公式LINE」があるが、病児保育についての情報を発信する予定は。

答 旭市公式LINEでの発信

内容については今後詳細を決定していくが、病児保育事業を含め子育て世帯にとって有益な情報が発信できるよう進めていく。

問 現在市で行っているのは病

児回復期のみ預かり可能な「病後児対応型」だけだが、病児中の子どもを預かることが可能な「病児対応型」も導入できないか。

答 病児対応型の多くは医療施設併設型で実施している。今後病児保育事業を受け入れてくれるか、小児科を中心に市内医療機関に働きかけていきたい。

女性管理職の割合について

問 現在の本市の女性管理職の

割合は。

答 令和3年4月1日現在で

23・7%。

問 令和5年度までとする30%

の目標達成が困難だとすればどのようなことが要因か。

答 定年前に退職してしまう女

性管理職が最近5年間で10人おり、現在の女性課長が1人という状況につながっていると考え

る。

問 女性管理職の方が早期退職

される要因は。

答 退職者に対して具体的な聞き取りはしていないため要因の分析は難しいが、いまだに家事は女性が行うという慣例や意識が根強く残っていることや、男性よりも女性のほうが家庭との両立が難しいと思う傾向が強いことが早期退職につながるものと考え

その他の質問事項

○小中学校タブレット学習の運用について



崎山 華英 議員

